

選抜旗授与式 行われる



全校生徒が見守る中、野球部が入場。



赤鬼魂のパワーを全国に

2月27日(金)の1・2年考査終了後、第81回選抜高等学校野球大会選抜旗授与式と壮行会が行われた。式にはこの日卒業式の予行などで登校していた3年生も参加、全校で野球部を激励した。

1年から3年までの全校生徒が見守る中、野球部員は応援歌に合わせて体育館中央から入場、生徒から拍手で迎えられた。
その後毎日新聞社大津支局長の小林成明さんから挨拶をいただいた。小林さんは、「21世紀枠で出場は」野球部の活躍だけでなく、みなさんの学校内外での活躍や先輩の業績など学校としての総合力が高く評価された」と述べられ、「伝統校という矜持を



新谷君を先頭に堂々と



ビデオを撮られる保護者の方々

もって大会に臨んでください」と話された。
続いて毎日新聞社からのお祝いのメッセージが代読された。メッセージでは「わずか

その後、選抜旗が小林さんから若野哲夫校長先生に、そして校長先生から主将の新谷直弘君(216)に手渡された。



小林毎日新聞大津支局長の言葉を聞く野球部員と全校生徒。

新聞社やNHKなど放送各社の他、保護者の方々もたくさん来られ、野球部の勇姿を見守った。



速報新聞

キマグレ

発行所

彦根東高等学校

新聞部

彦根市金亀町4番7号

3校のみが選ばれる21世紀枠として出場されます。21世紀枠は模範的な学校が選ばれます。彦根東高校は狭いグラウンドに進学校という、物理的・時間的制約が多い中で過去10年間に近畿大会に4回出場するなどの実績で、候補校中最高の評価がなされました。甲子園ではいにしえの井伊の赤備えのごとく、アルプススタンドを真っ赤に染めて赤鬼魂のパワーを全国に披露してください」と述べられた。